

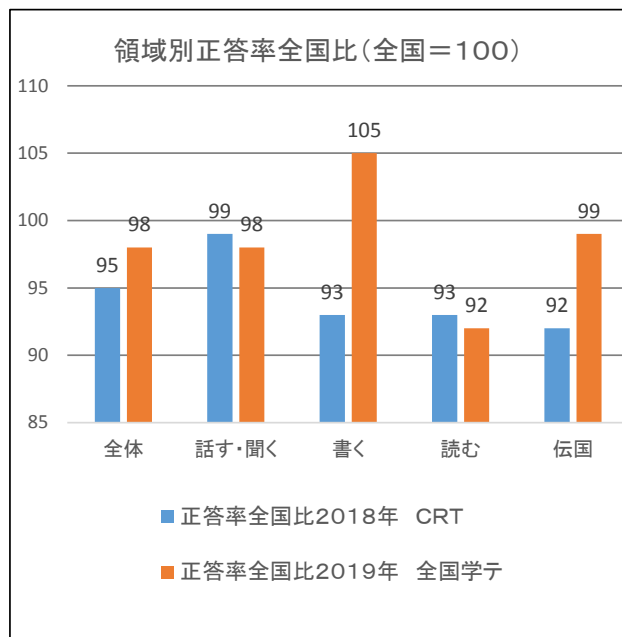
# 令和元年度 全国学力・学習状況調査 結果 国語

境港市立第二中学校

## 【集計結果】

【評価について】 A：全国平均との差が+3%を超える B：全国平均と同等から+3%まで  
C：全国平均との差が-3%まで D：全国平均との差が-3%を下回る

分類	区分	国語				
		平均正答率 (%)			全国比	評価
		二中	県	全国		
全体		71.0	73.0	72.8	98	C
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	68.8	70.9	70.2	98	C
	書くこと	84.9	82.7	82.6	103	B
	読むこと	66.7	71.5	72.2	92	D
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	67.0	67.8	67.7	99	C
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	75.2	76.6	76.5	98	C
	話す・聞く能力	68.8	70.9	70.2	98	C
	書く能力	84.9	82.7	82.6	103	B
	読む能力	66.7	71.5	72.2	92	D
	言語についての知識・理解・技能	67.0	67.8	67.7	99	C
問題形式	選択式	72.2	73.7	73.6	98	C
	短答式	51.4	56.2	56.8	90	D
	記述式	75.2	76.6	76.5	98	C



## 【分析】

### ①話すこと・聞くこと

- ・話し合いの話題や方向を的確に捉えることができる。
- ・課題解決のために自分なりの具体的な案を持ち、相手に分かりやすい表現で伝えることに課題が見られる。

### ②書くこと

- ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討することができる。
- ・資料から得た情報を用いて具体的に説明するだけでなく、その情報を基にした自分の考えを書くことができる。

### ③読むこと

- ・文章の構成や展開、表現の仕方を分析的に捉え、その効果や書き手の意図について理解することに課題が見られる。
- ・文章の展開に即して、必要な情報を過不足なく捉えることに課題が見られる。

### ④伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

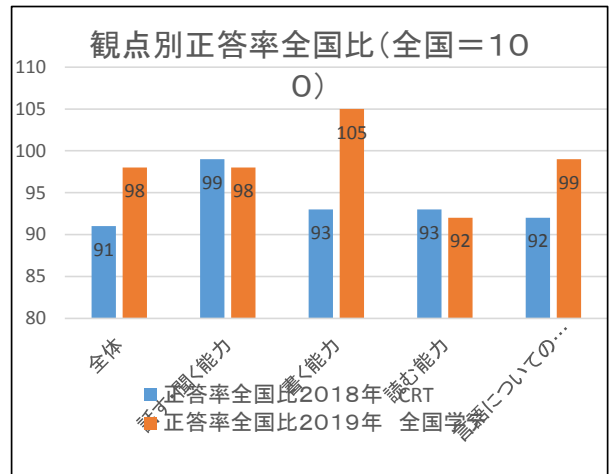
- ・相手や場面・状況に応じた語句の適切な活用の仕方について理解している。
- ・封筒やはがきの書き方について、文字の大きさや配列の仕方に課題が見られる。

## 【今後の取り組み】

① 根拠を明確にして自分の考えを話したり、相手の考えを自分と比較しながら正確に聞き取ったりする学習経験を積む必要がある。「話すこと・聞くこと」の単元において、身近な社会生活の中から生徒の意欲・関心が高まるような話題や資料を提示し、ペアまたは少人数グループで考えを伝え合う活動を設定する。また「書くこと」の単元と関連させて、相手に分かりやすく伝えたり、説得力のある意見にしたりするための論理の展開や表現の工夫について学習する。

② 物語文では、細部（情景描写）に注目した後に全体へと視野を広げ、あらすじの展開や心情の変化を捉えるような活動を工夫する。説明的文章では、事実と意見、中心的な部分と付加的な部分（具体例や引用）を読み分けたり、基本的な文章の構成（序論・本論・結論）を意識して読んだりする学習経験を増やしていく。

③ 全ての領域に関連している漢字・語句・文法事項については、継続的に復習する場面を設定する。さらに生活のさまざまな場面を想定し、実際の活用へとつなげていくよう指導する。語感を磨き、語彙を豊かにするためにも、学校図書館を活用しながら読書習慣の定着を図りたい。



]

		全体	全体	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての
正答率全国比 2018年	CRT	91	91	99	93	93	92
正答率全国比 2019年	全国学	98	98	98	105	92	99